平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月1日

上場会社名　カーディナル株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7855　URL　http://www.cardinal.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田　弘直
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長　(氏名) 宮家　正行　TEL 06-6934-4141

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	604	△11.7	39	△53.3	40	△53.5	22	△48.3
23年3月期第2四半期	685	△3.7	85	△7.3	87	△3.8	43	6.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.09	―
23年3月期第2四半期	21.42	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,379	1,844	77.5
23年3月期	2,435	1,853	76.1

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　1,844百万円　23年3月期　1,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
24年3月期	―	7.00			
24年3月期(予想)			―	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,260	△10.9	83	△56.8	85	△56.2	47	△53.9	23.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報（その他）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	2,143,000 株	23年3月期	2,143,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	107,179 株	23年3月期	107,179 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	2,035,821 株	23年3月期2Q	2,035,886 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第２四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により打撃を受けた経済活動や個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、原発事故に伴う電力供給不足や海外景気の下振れ懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下において当社は総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のＩＴベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進し、且つ、新製品の開発にも着手してまいりました。しかしながら、印刷業界におきましては、東日本大震災の影響や不確定要素の多い景気動向により、広告・宣伝費の予算支出に対して今まで以上に慎重な姿勢が見られ、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第２四半期累計期間の業績は、売上高が604,934千円と80,174千円（前年同期比11.7%減）の減収となり、営業利益では39,817千円と45,479千円（前年同期比53.3%減）、経常利益では40,642千円と46,836千円（前年同期比53.5%減）、四半期純利益では22,570千円と21,046千円（前年同期比48.3%減）の減益となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期末の流動資産は、現金及び預金が53,153千円増加しましたが、受取手形及び売掛金が106,703千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて53,721千円減少し1,097,979千円となりました。固定資産は、投資有価証券が27,693千円増加しましたが、建物が11,010千円、機械及び装置が8,160千円、のれんが7,971千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて1,780千円減少し1,281,611千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて55,501千円減少し2,379,591千円となりました。

（負債）

当第２四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が41,793千円、未払法人税等が28,959千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて69,529千円減少し271,450千円となりました。固定負債は、長期借入金が12,171千円、退職給付引当金が7,830千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて23,283千円増加し263,910千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて46,246千円減少し535,361千円となりました。

（純資産）

当第２四半期末の純資産は、その他有価証券評価差額金が17,575千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて9,255千円減少し1,844,229千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は税引前四半期純利益が39,566千円確保でき、644,214千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、営業活動による資金の増加は、117,155千円（前年同期比41.7%減）となりました。これは主に、法人税等の支払額が増加したためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、投資活動による資金の減少は、56,026千円（前年同期比11.9%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が減少したためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、財務活動による資金の減少は、7,975千円（前年同期比46.3%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が減少したためであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の通期業績予想につきましては、平成23年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、売上高1,260,000千円、営業利益83,000千円、経常利益85,000千円、当期純利益47,000千円を見込んでおります。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当２第四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	591,061	644,214
受取手形及び売掛金	442,841	336,138
商品及び製品	104	170
仕掛品	36,472	32,488
原材料及び貯蔵品	68,680	71,668
繰延税金資産	13,020	13,020
その他	4,525	4,077
貸倒引当金	△5,004	△3,798
流動資産合計	1,151,701	1,097,979
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,035,115	1,035,115
減価償却累計額	△658,970	△669,981
建物（純額）	376,145	365,134
機械及び装置	875,304	893,304
減価償却累計額	△662,342	△688,503
機械及び装置（純額）	212,961	204,801
土地	290,196	290,196
その他	169,985	172,871
減価償却累計額	△142,164	△147,612
その他（純額）	27,821	25,259
有形固定資産合計	907,124	885,391
無形固定資産		
のれん	7,971	－
その他	5,847	4,905
無形固定資産合計	13,819	4,905
投資その他の資産		
投資有価証券	274,573	302,266
繰延税金資産	52,932	52,932
その他	35,595	37,650
貸倒引当金	△653	△1,534
投資その他の資産合計	362,447	391,314
固定資産合計	1,283,391	1,281,611
資産合計	2,435,092	2,379,591

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,229	159,436
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	33,824	27,991
未払法人税等	47,099	18,139
賞与引当金	16,000	17,800
その他	32,827	38,083
流動負債合計	340,980	271,450
固定負債		
長期借入金	105,042	117,213
再評価に係る繰延税金負債	3,161	3,161
退職給付引当金	64,325	72,156
役員退職慰労引当金	66,985	70,266
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	240,627	263,910
負債合計	581,607	535,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,662,044	1,670,365
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,042,867	2,051,187
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,675	△35,251
土地再評価差額金	△171,706	△171,706
評価・換算差額等合計	△189,381	△206,957
純資産合計	1,853,485	1,844,229
負債純資産合計	2,435,092	2,379,591

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	685,108	604,934
売上原価	435,173	411,885
売上総利益	249,935	193,048
販売費及び一般管理費	164,638	153,231
営業利益	85,296	39,817
営業外収益		
受取利息	1,273	1,261
受取配当金	744	508
受取賃貸料	1,228	1,078
その他	1,341	1,169
営業外収益合計	4,587	4,019
営業外費用		
支払利息	2,376	1,797
複合金融商品評価損	－	1,302
その他	27	94
営業外費用合計	2,404	3,193
経常利益	87,479	40,642
特別利益		
貸倒引当金戻入額	363	－
特別利益合計	363	－
特別損失		
固定資産除却損	92	－
投資有価証券評価損	13,521	－
ゴルフ会員権評価損	270	1,076
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,113	－
特別損失合計	14,998	1,076
税引前四半期純利益	72,844	39,566
法人税等	29,226	16,995
四半期純利益	43,617	22,570

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	72,844	39,566
減価償却費	48,461	43,561
のれん償却額	15,943	7,971
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,416	7,830
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,099	3,281
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△363	△324
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,200	1,800
受取利息及び受取配当金	△2,017	△1,770
支払利息	2,376	1,797
複合金融商品評価損益（△は益）	－	1,302
投資有価証券評価損益（△は益）	13,521	－
ゴルフ会員権評価損	270	1,076
固定資産除却損	92	－
売上債権の増減額（△は増加）	60,069	103,687
たな卸資産の増減額（△は増加）	5,596	929
仕入債務の増減額（△は減少）	△17,315	△41,793
未払消費税等の増減額（△は減少）	8,475	△5,531
その他	△3,296	△1,846
小計	213,374	161,538
利息及び配当金の受取額	1,770	1,634
利息の支払額	△2,391	△1,798
法人税等の支払額	△11,746	△44,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	201,007	117,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	－
定期預金の払戻による収入	12,000	－
有形固定資産の取得による支出	△41,222	△7,243
ソフトウエアの取得による支出	△134	△100
投資有価証券の取得による支出	△30,003	△66,890
投資有価証券の売却による収入	380	20,456
貸付金の回収による収入	110	110
保険積立金の積立による支出	△3,714	△3,705
保険積立金の解約による収入	－	346
差入保証金の回収による収入	－	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,583	△56,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△50,503	△23,662
自己株式の取得による支出	△30	－
配当金の支払額	△14,330	△14,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,863	△7,975
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	122,559	53,153
現金及び現金同等物の期首残高	492,565	591,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	615,124	644,214

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。